第３学年　「技術・家庭科」（技術分野）

Ｑ１．目標は？

《技術分野》

技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術にとってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成します。

Ｑ２．どんなことを勉強するの？

隔週で１回、１時間の授業で、技術分野と家庭分野を交互にやっていきます。授業内容は「エネルギー変換の技術」で、特に『電気エネルギー』について詳しく勉強します。持ち物は教科書、ファイル、タブレットと筆記用具です。また、授業は実習が中心となります。

Ｑ３．評価は？

技術・家庭科では、授業姿勢、提出物、実習姿勢、作品や課題、定期テスト等をもとに、次の３つの観点で評価します。

① **知識・理解**
- 定期テスト
- 提出物や作品（課題）

② **思考・判断・表現**
- 提出物や作品（課題）

③ **主体的に学習に取り組む姿勢**
- 授業姿勢
- 提出物

３年生ではこんな勉強します！

学習項目	学　習　内　容
エネルギー換の技術の原・法則と仕組み	・エネルギー変換効率について学ぼう。 ・発電の仕組みと特徴についてまとめよう。 ・発電方法のプラス面、マイナス面について調べ、適切な発電構成割合について自分なりに考えよう。 ・電源の種類と特徴についてまとめよう。 ・送電、配電について調べよう。 ・電気回路について、電気用図記号を用いた回路図で表そう。 ・電気を安全に使うための技術の工夫について調べ、まとめる。 ・漏電、感電など、電気機器の安全な使い方について考えよう。
エネルギー換の技術によ問題解決	**≪災害用ラジオの製作をつくろう≫** ・組み立てに必要な工具のしくみと使用方法について理解しよう。 ・予備加工をしよう。 ・各部の部品をとりつけよう。 ・基板（電気回路）のはんだづけをしよう。 ・各部を配線し、組み立てて完成させよう。 ・動作の確認と点検をしよう。
社会の発展エネルギー変の技術	・エネルギー変換の技術のプラス面、マイナス面について考え、これからどのように技術の最適化を図っていくとよいかまとめよう。 ・持続可能な社会の構築のために、これからのエネルギー変換の技術について考えよう。